

北海道精神障害者回復者クラブ連合会

北海道精神障害者回復者クラブ連合会は、精神障害者が「人格をもった人間として尊重される人並みの幸せな生活を送れるよう」になることに寄与することを目的に、昭和58年10月に、「すみれ会」が母体となって、初代会長に横式多美子氏が就任して発足した全道の精神障害者の回復者クラブの連合会で、現在、50団体が加盟、会員数は941名となっています。

当連合会は、会員の少ない加盟団体でも、行政に意見を発言することができるという利点があり、年一回、総会及び研修会を行い、全道から札幌に集まり、日頃思っていることや、やってほしい運動・運営などの方向性を確認し合う集まりです。

また、「環」という機関紙を隔月発行して、会員をつなぐかけはしとしての役目も担っています。

近年は、何度か道庁との単独での交渉にも取り組んでおり、昨年からは、障害者の生活と権利を守る北海道連絡協議会の会員となりました。

〒060-0022

札幌市中央区北22条西15丁目 「すみれ会」

北海道精神障害者回復者クラブ連合会

会長 大井 暢之

電話 011-756-6430

FAX 011-756-2265